

南海トラフ巨大地震に備えましょう

あなたの**住宅**は
大丈夫ですか？

木造住宅「耐震補強」
最大 118 万円 補助!

木造住宅
耐震補助
金

補助対象：昭和56年5月以前に建築された木造住宅

まずは**耐震診断**自己負担わずか！
木造住宅の耐震性能を確認！

お問い合わせは宇和島市役所建築住宅課へ！（49-7028）詳しくは裏面＞

木造住宅耐震化支援事業の流れ

【補助対象】 昭和56年以前に建築された木造住宅

申請者 診断→設計→工事・監理の順番で市役所に申し込む

市役所 決定通知書が交付されたあと、着手していただきます

改修レベルを選んで生活しながら工事可能！

一般リフォームと同時に工事できる！

居間や居室だけの改修でも命を守れます！

STEP
1

耐震診断

無料(評価料別途)

最大4万円(補助率2/3)

【派遣方式】

【補助方式】

まずは
建物の強さを診断してみましょう

強度が不足していたら…

STEP
2

耐震設計

最大20万円(補助率2/3)

【一般改修設計】

【段階改修設計】

つぎに
耐震改修のための補強設計をします

住宅の補強を決断したら…

**耐震改修は3段階から
選ぶことができます！**

STEP
3

耐震改修工事・工事監理

※改修工事の補助金は『定額』となります！(監理は補助率2/3)

最大94万円(監理含)

最大54万円(監理含)

最大40万円

【一般改修設計】

【段階改修設計】

【部分改修】

耐震化の目標

【現行の耐震基準
(上部構造評点1.0以上)への適合】

- 上部構造評点とは？…
建物の耐震性能を評価する計算値です
- 1.5以上=倒壊しない
- 1.0~1.5=一応倒壊しない
- 0.7~1.0=倒壊の可能性あり
- 0.7未満=倒壊の可能性が高い

① 一般改修

② 段階改修

③ 部分改修

①上部構造評点を1.0以上にします
目標レベル(倒壊しないレベル)
(税制上の優遇措置等も用意されています)

②上部構造評点を0.7以上にします
目標手前。現行耐震基準は満足できません。

③特定の部屋だけを補強します
居間や寝室等をシェルター型で補強します。

③から①に向かって
耐震性が向上されます。
何より大切な命を守ることを優先します。

現行の耐震基準(上部構造評点1.0以上)への適合
住まいの安全・安心・地域の防災性が向上します！